



碧南ロータリークラブ週報

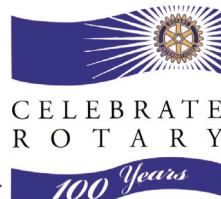
第2269回例会 平成17年5月25日(水) 晴、最高24.8℃、最低11.7℃

- 会長 池田 弘孝 ● 幹事 黒田 昌司 ● SAA 小笠原良治
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL <0566> 41-1100 FAX <0566> 48-1100
ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 鶴田光久・杉浦昌裕・石川唯司・竹中 誠

ロータリーを
祝おう

100年の歩み

2004～2005年度
国際ロータリーのテーマ



● 斉 唱

ロータリーソング 「ロータリー讃歌」

● 本日のメニュー

和風弁当 とんがり帽子

● 本日のお客様

お洒落園芸プロデューサー 坂梨 一郎様
元東山植物園園長



池田弘孝会長

会 長 挨拶

陽気もよくなり、5月も下旬となり5月病が心配される季節になりました。

自衛官の自殺が04年に計94人で、これまでに過去最高だった03年の78人を大きく上回ったことが分かりました。防衛庁では、「自殺原因」は家庭の問題や病気などさまざまと推測され、増加の理由はよく分からないと話しています。「たちかぜ」事件では、後輩隊員がいじめを苦しめて自殺しています。一般社会では、職場と生活は切り離されているが、若い自衛隊員ほど職場すなわち生活になっているようです。一般社会以上にメンタルを考えるべきだ、と言っている評論家もいます。これで国が守れるか心配なところですが、元自衛官であった斉藤昭彦さんのイラク拘束のニュースから2週間以上経ちますが、その後の状況が伝わってきません。心配される所です。イラク戦争で日本人が事件に巻き込まれたのは11人目です。斉藤さんは、21年間にわたってフランスの外国人部隊に勤務し、除隊直前の階級は上級曹長で小隊長クラスだそうです。隊員の中には、04年3月現在で日本人が35人いるそうです。こんなことも初めて知って驚きですが、斉藤さんが除隊して、戦争の下請けの民間会社に勤めていたのもびっくりしました。「戦争の世紀」と言われる20世紀を代表する戦争写真家であったキャバはサメのように食らいついて戦争の現実を撮り続けた人です。そのキャバがインドシナ戦争取材中に地雷を踏んで爆死したのが1954年（昭和29年）5月25日でした。「生と死が五分五分なら俺は行く」と言ったそうです。案外この類の人が日本にも少なからずいるのかも知れないと思った次第です。

幹 事 報 告

- ・他クラブの例会変更につきましては、お手元の資料をご参照いただきたいと思います。
- ・(財)米山梅吉記念館より創立35周年記念誌「超我的人 米山梅吉の足音」を発刊しました。



黒田昌司幹事

購入希望の方は事務局までお申し出ください。

- ・次年度第1回クラブ協議会を202号室で例会終了後、開催いたします。理事、役員、委員長の方は集まって下さい。
- ・本日の卓話の講師 坂梨さんよりオーストラリアへの旅行案内がきております。ご希望の方は事務局までお申し出ください。

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 77 名（内出席免除者 15 名） 出席者 59 名	
出席対象者 50 / 62 名	出席率 80.56%
欠席者 18 名（病欠者 0 名）	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

〈ニコボックス委員会〉

- 池田 弘孝君 昨日けんしんあやめ会のゴルフコンペにて葵CC3番でホールインワンになってしまいました。いろいろとお世話になりますが、よろしくお願ひします。
- 平岩 辰之君 本日の卓話の講師坂梨一郎先生を紹介させていただきます。
早退 5 件 合計 12,000 円

卓話

「いま ガーデンパーティ時代」

お洒落園芸プロデューサー 坂梨 一郎様
元東山植物園園長

みなさん、こんにちは 只今ご紹介を頂きました坂梨一郎でございます。昨年もお話をさせていただきましたが、再度、機会をいただきまして、本日お話をさせていただきます。毎回植物の話では、同じような内容になってしまいますので、今回はちょっと趣をかえて、ガーデンパーティのお話をさせていただきます。



坂梨 一郎様

今、ガーデンパーティということがよく言われています。英国では、今年で100回目を迎えるチェルシーフラワーショーが5月の最終木曜日から数日間開催されます。これは、ロンドンのテムズ河沿いのところにチェルシーという地域があります。そこにあります退役軍人の病院のグラウンドで開催されるフラワーショーが「チェルシーフラワーショー」と呼ばれています。これは、世界でとても質の高いフラワーショーで、これが、100回目を迎えるんです。2万坪の広大な敷地に毎日6万人もの人が来るんです。チェルシーフラワーショーを迎えることは、ロンドンにようやく春がくるということです。このフラワーショーの入場券はなかなか手に入らなくて、ダフ屋が出るのです。フラワーショーにダフ屋が出るというのは、おそらく、どこにもないことでしょう。7月には、ハンプトンコートで夏のフラワーショーがあります。夏のフラワーショーは水草がいっぱいで中身の濃いフラワーショーです。ところで、このフラワーショーの前夜祭がロイヤルプレビューと呼ばれるものですが、これには、王室は全ていらっしゃいます。政、財、官界の方も出席されます。王室の方がいらっしゃるといことが、人集めになり、皆さん高いお金を払って、このロイヤルプレビューに出ます。私も出席する機会を得まして、出席したことがあります。圧倒されるのは、まずファッションですね。紳士淑女といわれるように、男性は、威風堂々としていて、とても仕立ての良い服をきています。女性がまたすごくて、フラワーショー向きのファッションで、大きな帽子をかぶっています。花と緑を媒体にしたお洒落なお洒落な社交の場です。かつては、ダイアナ妃も出席されたそうです。花の名前を知っているのは、その国の文化度を示すバロメーターになるのかなと思います。

また、蒸気船ができると色々な所へ行き、色々なものを持ち込んできました。ブラジルからは、パラゴムの木の種を持ち込みました。ロンドンに種を蒔き、発芽したものを植民地へもって行き、栽培しました。それで、ボルネオ・マレーシア等でゴム園ができたのです。こういうのを資源植物といいます。園芸大好きな英国人、英国の国民的趣味はガーデニングです。とてもきれいな庭をつくります。コレクションがすごいのです。それで、自分たちで見るだけでは、もったいないと思い、私の作ったビューティフルガーデン、コレクションを見に来てよということで、みんなが押しかけるようになった。それがガーデンパーティの始まりです。みんなに見せて、自慢して、羨まがらせて、これがとても幸せなのです。初めは、紅茶と手製のスコーンでおもてなしをしたのですが、やがて、スコッチ、料理などに変化していきました。オーナーは、うれしいし、楽しいので、また来年もやりましょう。というふうに広まっていきました。英国のビューティフルガーデンを自慢したがりたい気持ちは、日本の盆栽趣味家と共通した気持ちです。また、日本にも江戸時代に庭を作るということが広まっていました。これは、幕府が大名に江戸屋敷に庭をつくるように命じたものでした。名目は江戸は火事が多いから、町民が避難をするために庭を造るよということでした。実際は、大名に散財させるためですが、防災上の避難場所のために庭をとという考えは、今も昔も同じなんだなと思われました。といいますのは、名古屋に「ノリタケの森」ができましたが、これは、防災上、避難することにも使われるからです。また、柳沢吉保は、もっと楽しい庭園を品川につくりました。六義園と呼ばれる庭園です。ここに浅草の屋台、猿回し等を入れ、大奥の女性が喜ぶ化粧品も入れたので、みんな大喜びで、大賑わい、柳沢の戦略は大成功であった。これが、日本のガーデンパーティの始まりであったと思われる。

東海道13番目の宿場「原」にあります庭園で、「帯笑園」と呼ばれているものがありますが、これは、1826年にシーボルトが日本にやってきて、使える庭ということで、大変感動したそうです。

また、最近では、岐阜県の梶原前知事が時代の先取りということで、花フェスタ記念公園で、園遊会を開催しています。また、新宿御苑も使える庭で、毎年5月20日に天皇陛下主催で園遊会が開かれ、多くの人たちが集まります。これから、ガーデンパーティは一般的に普及していくことと思います。今、求められることは、何か目新しいことということで、ガーデンウェディングがブームになりつつあります。花と緑を話題にして、楽しく食べて、トータル的に何もかもお洒落感覚で文化度の高い内容ということで、これからのニュービジネスになる可能性も十分にあります。以上ガーデンパーティのお話をさせていただきました。どうも有り難うございました。

次回例会案内 平成17年6月8日(水)

卓話「認知症(痴呆・呆け)は治るか」

講師会員 山中寛三君